

女優たちによる朗読

# 夏の雲は忘れない

ヒロシマ・ナガサキ 1945年

「夏の会」全国縦断公演 2017

10周年  
記念公演

戦後72年。あの日のことを多くの人に伝えた、  
女優たちの舞台が、今年もやってきます。

平成29年  
7月18日(火)

13..30開場  
14..00開演

観劇料	自由席
一般	前売 2000円 当日 2500円
高校生以下	前売 1000円 当日 1500円

## JR九州ホール

福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1  
TEL 092-292-9258

主催..ふるさと青少年劇場  
共催..福岡市立堅粕小学校  
協力..福岡県年金受給者協会連合会  
後援..福岡市教育委員会・福岡県小学校長会  
堅粕校区自治協議会・堅粕小学校PTA



大橋芳枝



大原ますみ



長内美那子



寺田路恵



山口果林



渡辺美佐子

構成・制作 「夏の会」  
演出 城田美樹  
照明 鶴飼 守  
音楽 池辺晋一郎  
効果 秦大介  
舞台監督 稲葉対介  
制作協力 釘崎康治  
地元朗読指導 村田純  
声 小沢昭一

公演には「夏の会」女優6人と  
堅粕小学校の子どもたちが出演します。

※公演前10分程度、堅粕小学校全児童による公開平和集会を開催します。  
※公演終了後、30分程度、女優たちとロビー交流会を開催します。



年月を超えて、語りかけてくるあまたの言葉がある。

あの日、ヒロシマ・ナガサキが遺した、

いのちを見つめた言葉たち。

あるものは歴史の証言者として。

あるものは人と人の絆の大切さを、

私たちに伝えている。



あの夏の日を語り継ぎ、伝え続けてほしい。

あの日を伝えたい私たち

脚本家 小山内美江子

あの夏の日、私は十五歳でした。八十五歳となった今日まで生き抜いて来られたのが不思議な思いですが、小学校、中学校の同級生が欠けはじめております。

そして、この公演の継続をがんばっていらしたすてきな皆様のお仲間からも、あの日のような言い空のかなたへ旅立たれてシヨクでした。だからこそ、伝え続けなければならぬ、それがこのあとを生きる若い人、幼い子らへの私たちの務めです。切にそう思って、その思いだけでも勝手にお仲間入りさせて頂いています。日本各地へ歩み続けている皆さんと一緒に移動できないのが残念ですが、

わたしには、ちゃんと聴こえて来ます。あの夏の日の舞台が確実に人々の胸に届いている鼓動を。

「ユル」

作曲家 池辺晋一郎

あの思まわしい戦争を未来永劫二度と繰り返さないために最も必要なのは「語り継ぐ」ということ。戦争からの70年の歳月が、その必要性を深めています。さらに福島原発事故、原爆の怖ろしさを実感として捉えてきたこの国が、隠れ蓑に包まれたその怖ろしい凶器を保持してきたとは！

今も戦火が絶えず、原発を点在させているこの地球…。世界中の人々が平和で静かな日々を送ることができるその時まで、「語り継ぎ」の努力を惜しんでほなりません。

「継ぐ」と言いました。継続がもし途絶えてしまったら…。それは戦争のまた原発の虚しさを、苦しみを、悲しみを知らない人が増えることを容認することにはなりません。

女優たちの「語り継ぎ」は母の心。そして、看死にたもつことなかと歌ったと謝野晶子の心。僕は音楽で「心」を寄り添いました。たくさん人の心が集う、「ユル」



あの日を知らない子供達の声  
公演を観た

中学生の感想文より

朗読が始まって私は手をギュッと握ってました。怖いからじゃなく、被爆した人の哀しみ恨みが心に迫ってきたからです。そして急に涙が出てきました。私の心が変わったからだと思います。(中3女子)

女優さんと一緒に舞台上立った同級生の朗読が上手でビックリした。(中2男子)

「いじめ」と重なった部分がありました。いじめは戦争と同じだと思います。(中1女子)

今の僕たちはとても平和だと思います。でも他の国ではいまだ紛争が起こっています。(中2男子)

アメリカ兵が日本人に対して感情が芽生えたというところが心に残りました。(中3男子)

被爆者たちは、どんな思いで亡くなっていったのか考えました。いつもは喧嘩してしまふ弟にもなぜか「ありがとう」と言いたくなりました。(中1女子)

人間を傷つけるのも人間で、世の中を変えるのも人間だと思う。(中3女子)

なぜ戦争が起きたのだろう。なぜ核兵器が開発されたのだろう。たくさん「何故」でいっぱいになりました。(中3女子)

人の命はほんの一瞬でなくなってしまうのだと思いました。福島の一部地域の放射能は、まるで広島のようなです。(中2男子)

あの悲しみを生き抜いた子供達の笑顔が私たちにパワーをくれるようだった。(中2女子)

宛先 FAX:092-502-0053 ご注文日 2017年 月 日 お問合せ先：ふるさと青少年劇場 TEL 092-502-0063 Email:allone@olive.ocn.ne.jp 〒811-1302 福岡市南区井尻 1-3-10-105

Table with columns for name, address, and ticket prices for different seating areas like '自由席' and '一般'.

\*ご希望枚数、お名前住所記入の上、FAX・TELまたはメールでお申込み下さい。確認後、チケット送付致します。お支払いは、同封の郵便振替用紙か福岡銀行指定口座へお振込み願います。(尚、振込手数料はご負担願います。)

お問合せ先：ふるさと青少年劇場 TEL 092-502-0063、大石 TEL 090-9591-4686、柴山 TEL 090-9652-7273